

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 15日
住 所 春日部市南栄町2-3
県内企業等の名称 理研計器株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 小谷野 純一

理研計器株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「人々が安心して働ける環境づくり」の経営理念に基づく事業を通して、
良き企業市民として埼玉SDGsの達成、持続可能な社会の発展に貢献します。
そのために、以下の3つのサステナビリティ活動を推進します。
・産業基盤を支えるサステナビリティ
・開発・生産活動におけるサステナビリティ
・よき企業市民であることのサステナビリティ

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	金属廃棄物処理方法見直しによってリサイクルを強化し、廃棄物を削減 (2020年度実績) 金属廃棄物:11,040kg	<2030年に向けた指標> 9,000kgまで削減 <取組開始3年後に向けた指標> 9,400kgまで削減
社会	従業員参加型・社会貢献活動の推進 ・発展途上国の子供たちへの給食の提供 (2020年度実績) 累計 75,300食	<2030年に向けた指標> 発展途上国の子供たちへ給食提供 累計 677,700食 <取組開始3年後に向けた指標> 発展途上国の子供たちへ給食提供 累計 225,900食
経済	多様な働き方の推進 ・計画年休により、年次有給休暇の取得の 促進 (2020年度取得率 66%)	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇取得率 80%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇取得率 70%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。